

学校教育目標 共に学びあい 未来に挑む 輝く瞳をもつ子



新一年生入学説明会・体験入学

2月16日(木)

来年度の新1年生は6名です(16日は1名欠席)。保護者の方々に説明会を行い、心と生活と物の準備について連絡しました。子どもたちは1時間は1年生と一緒に国語の勉強を体験しました。1・2年生ともしっかり交流ができました。4月の入学をみんな待っています。



今年の卒業式
東日本大震災から早一年が過ぎようとしています。未だに被災地では、災害の爪痕も大きく、子どもたちの心にも深い傷が残ったままだと聞いています。ただ、この一年、日本中で「絆」という言葉が改めて見直され、日本的な心(惻隱の情、誠実・勤勉・礼儀・感謝)の大切さが訴えられていきます。学校では、その基礎を養うこと、「感謝の心」を大切にすることが重要であると考えます。今年度は、卒業式で卒業生が「仰げば尊し」を歌うことにしました。卒業式といえは「仰げば尊し」が定番ですが、かつては、長期(昭和五十年代頃)から「仰げば尊し」が言葉がやが、高度成長期(昭和五十年代頃)から「仰げば尊し」が定番です。かつては、あることなどから、敬遠されてきたようです。本校の職員と子どもたちとの日頃の関わりや様子を互いに「絆」を感じることを「仰げば尊し」を歌うことで卒業生が「仰げば尊し」を歌うことができます。「感謝の心」をもって卒業生が「仰げば尊し」を歌うことができます。

一、 仰げば 尊し 我が師の恩
 教えの庭にも はや幾とせ
 思えば 別れめ いざさらば
 今こそ 別れめ いざさらば

三、 朝夕 なれにし 学びの窓
 螢の灯火 積む白雪
 忘るる 間ぞなき ゆく年月
 今こそ 別れめ いざさらば

本当は、1～3番まである歌ですが、6年生の音楽の教科書には、1番と3番が載っています。それを歌います。

一月二十日(金)～二月三日(金) 身回りの不合理や差別に気づき、それを許さない、そして、助け合いながら解決しようとする子どもたちを育てるために重点的に取り組まれました。一月二十日から「みんな、ありがとう」郵便、一月二十七日からは「宿題は親子でギョッ！」でした。そして、一月三十一日の参観日には、参観授業として全学年とも道徳を行ない、その後、「全校集会」を行いました。

人権について考えました



「おこわづくり」
2月14日(火)に、健生会婦人部の池田智子さん、平野順子さん、札幌弘子さん、宮地富志子さん、田中百里子さん、岩本稔子さんから、6年生に地域に伝わる伝統的な食べ物「おこわ」づくりの指導をしていただきました。会食のあと、昔の生活の様子を教えてくださいました。婦人部の皆さんありがとうございました。



3・4月の主な行事予定

- 3日(土) 参観日
- 6日(火) 防犯パトロールお礼の会
- 7日(水) 6年生を送る会
- 8日(木) 愛児会役員会
- 9日(金) 振替休業日
- 16日(金) 安全パトロールお礼の会
- 23日(金) 卒業式
- 26日(月) 修了式

※ 4月6日(金) 始業式
10日(火) 入学式

校内マラソン大会
2月22日(水)に行いました。インフルエンザの影響も少なく、子どもたちは自己記録更新を目標に走りました。5年生の岩本望甫さんと中村楓さんは見事に校内記録を塗り替える走りでした。



「唐松荘訪問」
「唐松荘」は地元にある、子どもたちの心の教育の場の一つです。七夕祭りや運動会、敬老会など様々な場面に招待していただき、お年寄りとの交流を通して、温かい心づくりを全校で行うことができました。

最後の活動として、二月十五日(水)に「感謝の心」をもって、5・6年生が訪問しました。インフルエンザの流行時期に重なるために、最近の三年間実施できなかったのですが、今年度は「ショウタイム」で「劇や踊り、ハンドベル演奏で楽しんでもらいたい」という思いで、今年度は「おこわ」づくりを行いました。



3月一斉下校時刻の変更

- 3日(土) 14:10
- 23日(金) 11:30
- 26日(月) 16:00

※ 3月から
水曜日は15:30に下校
月曜日は16:00に下校
火・木・金曜は16:30に下校
帰宅時刻 18:00

防犯組合連合会 「防犯パトロール」 予定の日 3月 6日(火)
唐松学区振興会 「安全パトロール」 予定の日 3月 16日(金)

一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。来年度もよろしくお願ひいたします。最後の日にパトロールの方々へ お礼の会を計画しています。(運動場で16時15分からは行います。) よろしくお願ひいたします。